

マンスリータイムズ

和歌山県立紀伊コスモス支援学校園部分校

平成22年2月号

春まじか！ 卒業式にむけて

まさしく春の嵐？。春一番が吹き荒れるとともに、温かい、心地よい季節になりました。暦はもうすぐ3月。小学部6年生と中学部3年生はいよいよ、「卒業」を迎えます。卒業式を間近に控えて、子どもたちは、緊張しながらも元気いっぱい、卒業式の練習に励んでいます。特に中学部3年生の11名は、園部での最後の思い出づくりに取り組んでいます。

さて、本校では、毎年学期に1度、隣接する「まこと鳴滝保育所」の保育士さんに来校いただき、「絵本の読み聞かせ」活動を行っています。

絵本の読み聞かせは、国語的なねらい（みる・きく・考える等）による学習の他、情操教育やコミュニケーションの力にも効果的であると考えています。小学部において、学習活動に位置づけて取り組んでいる他、昼休みに教職員が順番に行ったり、また、中学部の先輩が、小学部のみんなに読み聞かせを行ったりしています。そして、地域との交流活動の一環として、保育士さんに来校していただいています。大小いろいろな種類の絵本をご持参いただき、ダイナミックに読み聞かせをしていただき、子どもたちは日頃の学習とは違った雰囲気の中、見入り、聞き入っています。また、保育士の方々に、支援学校の子どもの学習の様子を知っていただくとともに、特別支援教育の啓発に資するものと考えています。

今後も、多くの方々のご理解、ご協力を賜りながら、子どもたちが地域で自立し、共生しながら豊かに「生きる力」を培っていける取組を考えておりますので、お力添えの程、よろしく願い申し上げます。



27日（土）は、育友会主催の「いきいき交流教室」本年度「お別れ会」を実施いたしました。コスモス支援学校（本校・分校）を3地域に分け、例年実施しております。分校校区におきましても、市小路にあります河北コミュニティーセンターにおいて実施いたしました。保護者の方々の運営のもと、ゲームやお茶会で大いに盛り上がりました。はじめは照れていた子どもたちも、「椅子取りゲーム」や「はじめの一步」で白熱すると、みんな大ハッスルでした。卒業しても、「そのべ」のなかまは永遠です。保護

者の皆様方も、準備から運営まで、ありがとうございました。

3月に入りますと、土曜・日曜等を利用して、グラウンド付近の木々の剪定・伐採等を行います。また消防装置の点検等を行います。近隣の皆様方には、大きな音等でご迷惑をおかけいたしますが、何とぞご理解いただきますようよろしくお願いいたします。

3月の予定 4日（木）新入学児生面接説明会

- 6日（土）学校付近 竹藪の剪定
- 7日（日）つながり文化祭（県立体育館）
- 11日（木）小学部・中学部卒業証書授与式
- 13日（土）学校グラウンド樹木の剪定
- 24日（水）終業式
- 25日（木）消防点検（避難装置・放送器具等）

